

株式会社あかりみらい 代表取締役

越智 文雄氏



プロフィール◎越智文雄（おち・ふみお）1957年生まれ
1980年～2009年、北海道電力・電気事業連合会勤務
2008年北海道洞爺湖サミット環境総合事務局局長
北海道観光ホテル・旅館 地球温暖化対策協議会事務局長
札幌なにかがでる経済人ネットワーク主宰
北海道応援団フォーラム事務局長

2023年11月、スイス・ジュネーブで閉幕した水銀に関する水俣条約（以下、水俣条約）締結国会議では27年の蛍光管製造禁止が決議された。また多くの公共施設のLED化を推進している日本の都道府県・市町村では残された4年どう対応していけばよいか。全国自治体の一括LED化を支援する「あかりみらい」の越智代表に聞いた。

27年の蛍光管製造禁止がもたらす自らの危機感とは
——水俣条約の締結を教えるべきだ。
「存続のうちに、水俣条約では、すでに30年に水銀灯の生産・移動・販売が禁止されています。今回は2025年にコンパクト蛍光灯が、27年に直管蛍光灯が製造禁止となることが決まりました。経産省の化学物質管理課に聞いたところでは、25年を主張する環境先進国と30年を主張する日本代表団との協議の中で妥協点として27年12月までと決まりました。」
——蛍光管が製造禁止になると、予算・スケジュール

なるどのような影響があるのでしょうか。
「今までの政府のカーボンニュートラル行動計画では、政府目標の100%LED化は30年を目標としており、今回それが一気に3年前倒しになりました。全国の自治体もほぼこの目標年度に倣っているのですが、あと4年間で100%LED化しなければならぬという非常に困難な目標年度が設定されたことと、27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

2027年蛍光管製造禁止にどう対処するか

「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

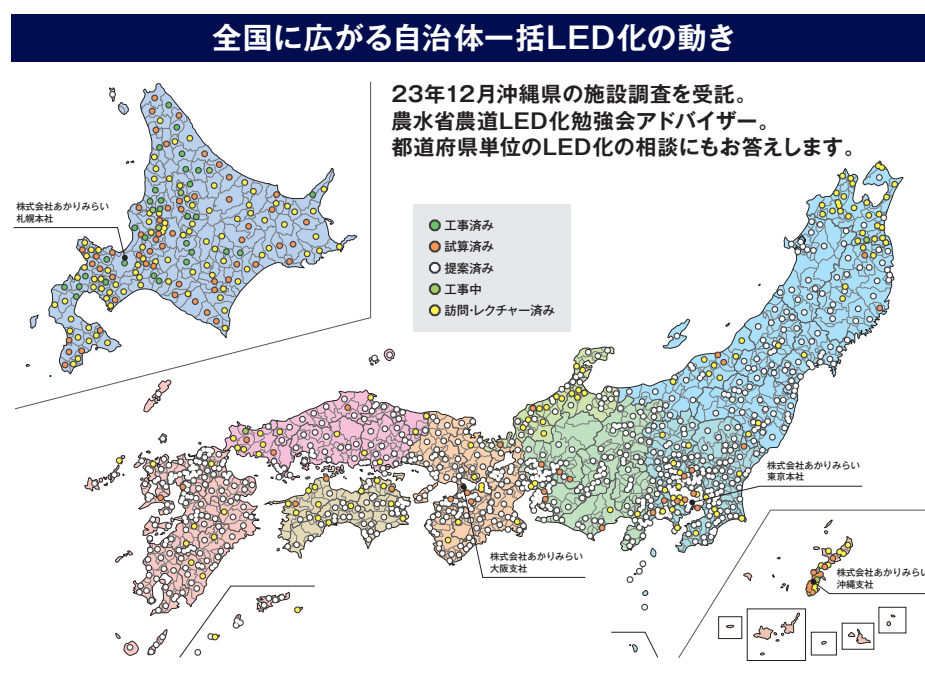
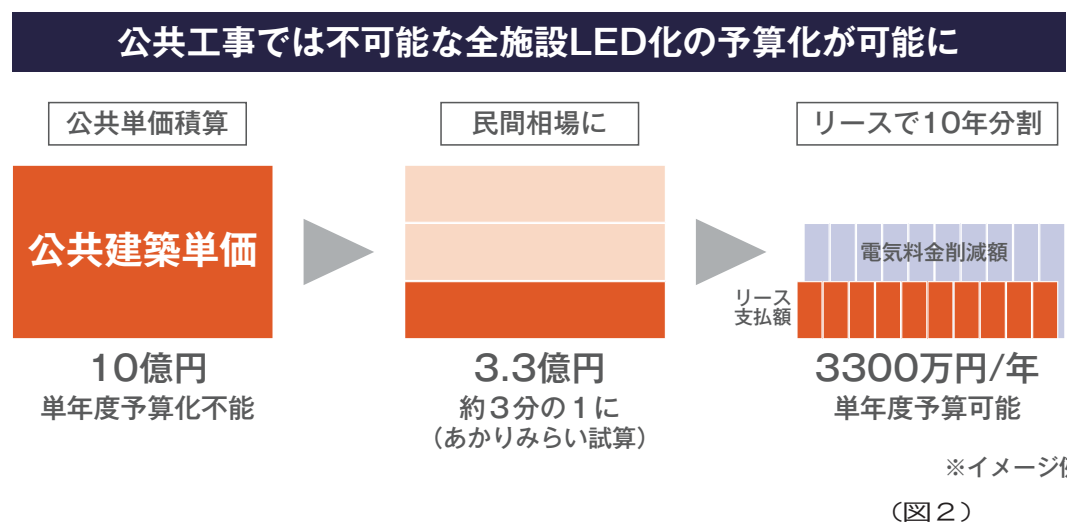
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

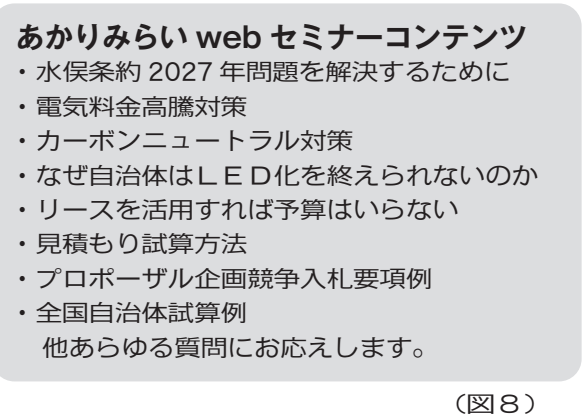
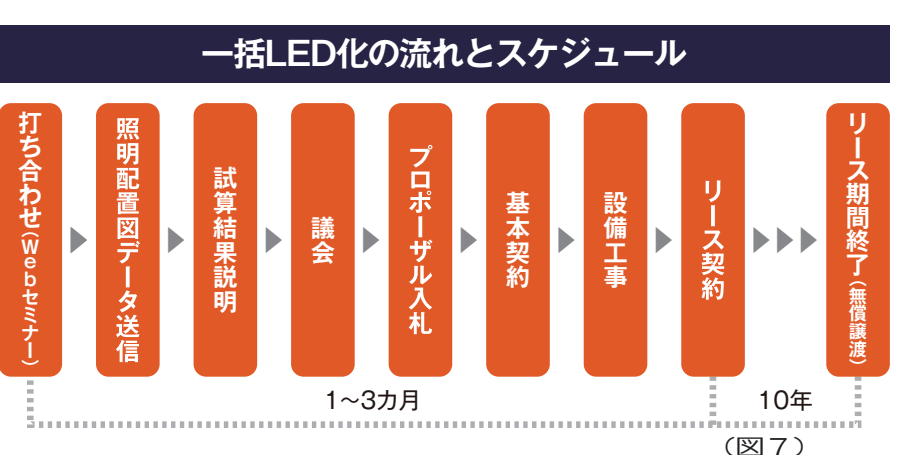
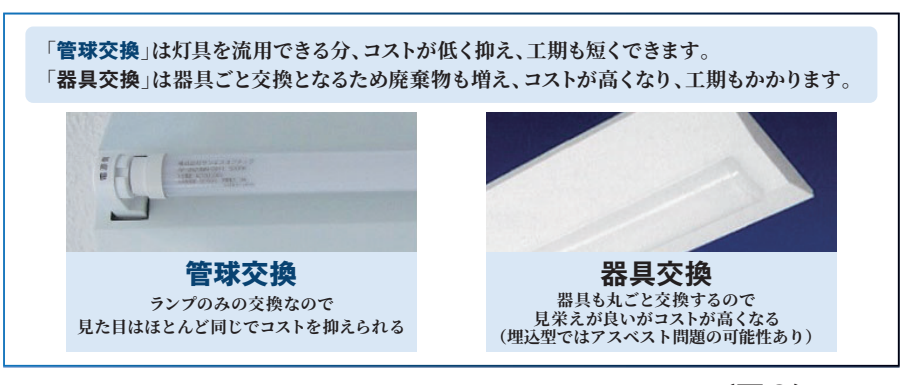
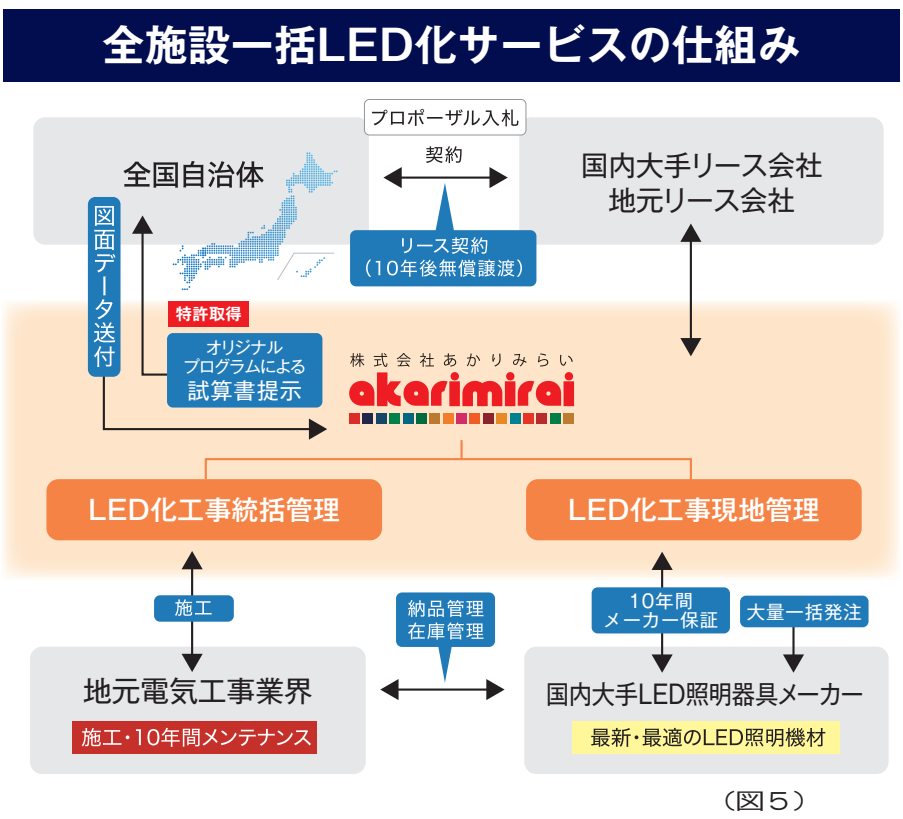


ナトリウム灯 24年3月出荷停止、コンパクト蛍光管 25年製造終了、直管蛍光管 27年製造終了



「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」

「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」
「27年までにLED化が終わらないとどうなるのでしょうか。」



実績表 工事済・工事確定済例(2017～2023年 公共施設のみ)

[illegible]

LED化施工例

(公共施設一部)

